



自転車国内販売動向調査月報

平成 19 年 8 月分

この月報は、当協会が実施している全国100標準小売店（各車種を一通り取り扱う、従業員が3人までの店舗）を調査対象にしている自転車国内販売動向調査の調査結果をとりまとめたものです。全国の自転車販売の基調となる動向を示すものとしてご活用願えれば幸いです。

調査設計：全国を9地域に分け、合計で100店舗になるよう各地域に人口、自転車保有台数、自転車店舗数を考慮した調査店舗数を割り当てました。各地域に含まれる都道府県は次のとおりです。
なお調査店舗は年度毎に一部を入れ替えています。そのため対前年比の値は参考値です。

北海道・東北：北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
 南関東：埼玉、千葉、東京、神奈川
 中部：山梨、長野、岐阜、静岡、愛知
 近畿：三重、滋賀、奈良、和歌山
 中国・四国：鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
 九州：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄
 北関東：茨城、栃木、群馬
 北陸：新潟、富山、石川、福井
 京阪神：京都、大阪、兵庫

販売：1店当たり18.0台、前月比9.1%減

車種別構成比：シティ車20.1%、ホーム車40.7%、折りたたみ車3.4%、子供車5.9%、幼児車2.9%、マウンテンバイク4.4%、スポーツ車5.9%、電動アシスト車4.9%（中古車11.8%）

1. 調査店1店舗当たりの販売台数（総合）

[全国9地域 店舗：100]

(平成19年8月)

[単位：台 構成比：%]

車種別	1店当たり販売高							
	本月		前月		対前月比	前年同月		対前年同月比
	台数	構成比	台数	構成比		台数	構成比	
シティ車	4.1	20.1	4.4	20.1	93.2	4.0	19.3	102.5
ホーム車	8.3	40.7	8.5	38.8	97.6	9.1	44.0	91.2
折りたたみ車	0.7	3.4	0.8	3.7	87.5	1.1	5.3	63.6
子供車	1.2	5.9	1.8	8.2	66.7	1.1	5.3	109.1
幼児車	0.6	2.9	0.6	2.7	100.0	0.4	1.9	150.0
マウンテンバイク	0.9	4.4	1.2	5.5	75.0	0.6	2.9	150.0
スポーツ車	1.2	5.9	1.4	6.4	85.7	0.8	3.9	150.0
電動アシスト車	1.0	4.9	1.3	5.9	76.9	1.1	5.3	90.9
合計	18.0	88.2	19.8	90.4	90.9	18.2	87.9	98.9
中古車	2.4	11.8	2.1	9.6	114.3	2.5	12.1	96.0
総合計	20.4	100.0	21.9	100.0	93.2	20.7	100.0	98.6
モーターバイク	0.7	3.4	0.8	3.7	87.5	0.8	3.9	87.5

注：モーターバイクにおける構成比欄の数字は本月販売台数総合計に対する比率である。

2. 地域別車種販売台数・比率（1店当たり）

（平成19年8月）

[上段：台数(台) 下段：比率(%)]

車種別 地域(店舗数)	シティ車	ホーム車	折りたた み車	子供車	幼児車	マウンテ ンバイク	スポーツ 車	電動アシ スト車	小計	中古車	合計	モーター バイク
北海道・東北 (15店)	2.1	4.7	0.6	2.0	0.9	1.2	0.8	1.1	13.4	3.9	17.3	1.1
	12.1	27.2	3.5	11.6	5.2	6.9	4.6	6.4	77.5	22.5	100.0	-
北関東 (5店)	2.6	11.8	0.4	1.0	0.6	-	1.4	0.4	18.2	2.4	20.6	1.4
	12.6	57.3	1.9	4.9	2.9	-	6.8	1.9	88.3	11.7	100.0	-
関南東 (20店)	3.7	12.3	0.8	0.8	0.4	0.8	0.8	1.3	20.9	2.5	23.4	0.7
	15.8	52.6	3.4	3.4	1.7	3.4	3.4	5.6	89.3	10.7	100.0	-
北 陸 (7店)	1.4	4.0	-	1.3	0.4	0.4	2.3	0.9	10.7	2.4	13.1	0.7
	10.7	30.5	-	9.9	3.1	3.1	17.6	6.9	81.7	18.3	100.0	-
中 部 (13店)	6.7	7.6	0.5	0.9	0.7	1.8	1.9	1.0	21.1	2.3	23.4	0.1
	28.6	32.5	2.1	3.8	3.0	7.7	8.1	4.3	90.2	9.8	100.0	-
京阪神 (14店)	8.1	12.6	0.5	1.7	0.7	0.4	1.3	2.1	27.5	1.9	29.4	0.6
	27.6	42.9	1.7	5.8	2.4	1.4	4.4	7.1	93.5	6.5	100.0	-
近 畿 (6店)	3.2	7.5	0.2	0.3	0.3	1.3	0.5	0.3	13.7	3.2	16.8	1.2
	19.0	44.6	1.2	1.8	1.8	7.7	3.0	1.8	81.5	19.0	100.0	-
中国・四国 (10店)	3.4	2.8	1.1	0.6	0.2	0.2	1.2	0.4	9.9	1.2	11.1	0.9
	30.6	25.2	9.9	5.4	1.8	1.8	10.8	3.6	89.2	10.8	100.0	-
九 州 (10店)	2.9	7.8	2.1	1.4	0.7	1.5	1.0	0.0	17.4	1.5	18.9	0.1
	15.3	41.3	11.1	7.4	3.7	7.9	5.3	0.0	92.1	7.9	100.0	-
合 計 (100店)	4.1	8.3	0.7	1.2	0.6	0.9	1.2	1.0	18.0	2.4	20.4	0.7
	20.1	40.7	3.4	5.9	2.9	4.4	5.9	4.9	88.2	11.8	100.0	-

3. 1店当たり車種別仕入・在庫状況

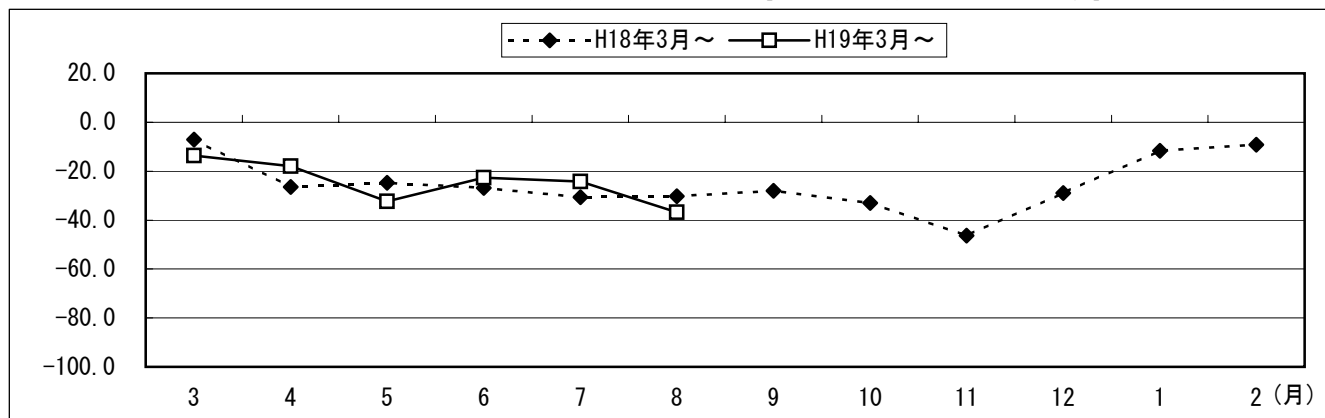
（平成19年8月）

車種別		シティ車	ホーム車	折りたた み車	子供車	幼児車	マウンテ ンバイク	スポーツ 車	電動アシ スト車	合 計
仕 入	本 月(台)	3.6	8.2	0.6	1.1	0.5	0.7	1.1	1.0	16.9
	前 月 比(%)	92.3	93.2	75.0	55.0	83.3	58.3	100.0	71.4	85.4
	前年同月比(%)	109.1	93.2	60.0	110.0	166.7	116.7	183.3	100.0	101.8
在 庫	本 月(台)	15.4	15.3	3.4	6.2	3.6	4.0	4.0	1.9	53.7
	前 月 比(%)	96.9	96.8	94.4	98.4	97.3	97.6	102.6	100.0	97.3
	前年同月比(%)	100.7	100.0	94.4	98.4	92.3	90.9	108.1	111.8	98.9
在庫率	在庫/販売(倍)	3.8	1.8	4.9	5.2	6.0	4.4	3.3	1.9	3.0

仕入：1店当たり 16.9台 在庫：1店当たり 53.7台 在庫率：3.0倍

4. 業況D I の推移

(注) 業況D I = 今後2～3カ月の販売見通しを「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)



5. 自店や他店の動向、消費者ニーズ、メーカー・卸への要望等（抜粋）

平成19年8月

【北海道・東北】

- よい天気が続き来店者が多く、自転車修理と中古車販売が前年同月比20%増であった。しかし新車販売は、ていねいにいろいろ説明するが販売にならないケースが多くあり、お客様は情報を得るために来店する感が高い。（北海道）
- 8月は前年より台数が伸び悩みです。北海道も9月～10月で自転車販売も終わるのでもうひとふんばりです。（北海道）
- シティ車がまったく販売できず不良在庫になりそう。なんとか売りたいがユーザーの購買がない。どうしたものか、不思議な時代になったものだ。（青森県）
- 猛暑の影響か自転車に乗る人が少なく修理も低調であった。子供車に若干の動きが見られた。（宮城県）
- 毎年8月の下旬に行われる岩手県の公道ロードレースが2年前になくなり、心にポッカリ穴があいた感じ。夏の終わりを告げる楽しみがまたひとつ消え、物足りないまま秋をむかえる。商いも同じような気持ちでいまいち乗りきれません。（宮城県）
- パーツの値上がり一方、ホームセンターの新車価格に変化が見られない。都市部の過大な在庫が田舎に流れているとの話も聞くが、本当のことは私どもにはわからない。同業者間でパーツの共同仕入れを考えないと、修理代金の金額でお客様の信頼をそこねてしまう恐れが出てしまう。（福島県）

【北関東】

- 企業関係の購入が多くあったので、先月につぎ今月も台数が出ました。（茨城県）

【南関東】

- 一般車の売れゆきは下降気味がしばらく続いている。やはり大手のあさひなど量販店で扱っている低価格商品に流れている。その反面スポーツ車は健康、走ることの楽しみを含め、中高年層が関心を増している。専門店としては技術をアピールして、量販店では対応できない部分を大切にユーザーさんと接していきたい。（東京都）
- 先日、若い見知らぬ方が「ハンドルバーが上下に動く」と修理に来た。聞くと2日前に購入したとのことだ。当店と同じメーカー車だった。修理後、料金を払わずに帰ろうとしたので料金を請求した。「この店はサービスが悪い」と払っていった。今の若い人はネット、HP、量販店で買う人が多いが、メーカーも大型店で売るだけでなく後々のことも考える必要があると思う。（東京都）
- HPを閉めて約2年、HPは開けないことになりました。利点もあるのですが、お店に来店される、接客中、修理のお客様を待たすことが多くなり接客も中断が増えたので、メーカーのHPの名前で十分かと。お仕事をやりはじめることよりもやめることの方が勇気がいらいます。（東京都）
- 8月は酷暑だったせいか客足は低調。本体(自転車)の販売に加え修理も減り、先月と比較すると本当にキツイ月でした。もうじきメーカー各社の展示会。「1年も早いものだな」と思いつつも、早く在庫を処分しなければ…と大きな重圧がかかります。理解を示してくれるお客さんならいいのですが、「旧モデル」って言われると結構売りにくいんですね。（東京都）
- 前年比で販売、修理ともに半減という結果だった。猛暑のためか店前の通りも人の往来が非常に少なく、施す術がないという感じ。月末になってカタログの請求や見積りの依頼が数件続いたので期待は持てる。比較的安価だがローラーブレーキ仕様の車種を仕入れたので、少し力を入れてみようと思う。（東京都）
- まだ厳しい商売の中、少し光が見えたか？ 今年暑さの中新車はまあまあ。7月のマイナス分は取りかえせなかったが、当店客の乗換えがあり単価は上がった。（東京都）
- 7月20日より低価格車が値上がりして、1000円弱値上げをしなければいけなくなった。9月の値上げでお客様の動きがどのようになるのか少し心配です。修理がなければとても経営していける状態ではありません。それでもお店をやめないでと皆さんにいわれると、頑張らなくては…とっております。（神奈川県）

【北 陸】

- バイクの修理の方が多かった。（新潟県）
- 販売台数過去最低。当分回復見込みなし。特に店主(52才)、サイクリングイベント中に転落事故。頭部出血のため、数か月療養入院、開業以来最悪の状態。（新潟県）
- 当地では雪国のため、自転車の購買は8月まででほぼ終わってしまうのが例年ですが、販売台数が伸びる年はこれからどれだけお客様が来るかにかかっています。祈る気持ちです。（新潟県）
- 今年特に夏、ホームセンター、スーパーの自転車が大量に売れたようで、店の前を通る自転車の新車が多く見られ(前に当店で買上げのお客様も)、専門店では少しあせり気味。（石川県）
- 代理店(ナショナル)が9月に止るので、ナショナル販売を控えてブリヂストンとミヤタに力を入れるようになる。やはり地元の間屋を大事にしたいので、これからも売上げが伸びるという期待もあまりもてないので、現状維持することに努力をしていかなければと思います。（福井県）

【中 部】

- 毎月のことですが、シティ、ホーム車はホームセンター等で1万円前後のものが販売されているため、まったく販売することが出来ませんが、今月はタイヤの細いクロス系が多く販売することが出来ました。初めて来店される方がインターネットで調べてくるので、車種、サイズ等指定されることが多くなりました。現物を見ながら多少の説明で販売につながります。納車の際には、空気の入れ方からクイックレバーの取扱い等、購入時の価格がネット販売より多少高くてもアフターサービスもすぐ対応する等、対面販売の良いところをわかしてもらえよう、1時間程度時間をかけて説明をしています。（山梨県）
- 8月は修理(特にタイヤ関係)が多かったです。いつも思うのですが、中国製タイヤ及びチューブをいっしょうけんめい日本製に交換する作業を行っているのでバカバカしく思います。（山梨県）
- 量販店の廉価自転車の修理で何とか経営。進路の改良により故障(パンク等)減少。（長野県）
- 天気もよく修理が多い。安価な自転車のタイヤが切れやすいので、タイヤ交換もかなり多い。（長野県）

- 来年は各メーカーとも値上がりするとのこと。今までが安くなりすぎたところがあるので仕方がないが、消費者にうまく説明しないと納得してもらえないと思う。しかし今月は40度を超える日もあるくらい暑く、自転車の売れが悪かった。(岐阜県)
- スポーツ車を買にくる人が増えて来たがメーカーが在庫をもってない。売れる物がなくて困る。(愛知県)
- 8月前半はまったく新車が売れず修理だけだったのですが後半は何とか売れ格好がよくなりました。(愛知県)
- 電気製品の経年劣化による事故が話題になっている。我が業界では、相手のある交通事故という形で処理されて、元の原因が不明なままである。事故の増加が業界のイメージダウンになっている。今こそ原因の糾明こそが自転車の普及、売上げ向上に絶対必要である。温暖化防止のためにも。(愛知県)
- ガソリン代が値上げのため、通勤に電動とマウンテンが売れました。(愛知県)
- 天候に左右されない自転車屋はどうしたらよいでしょう。暑い寒い、雨風雪何とかしなくては！(愛知県)

【京阪神】

- 最近、若年層の店に対する意識ががっかりすることが多くなりました。「工具を貸してくれ！」「これぐらいでお金がいるの？」等多々あります。つい売り言葉に買い言葉で「当店で買ってくれたらなんぼでも見たるわ」「ホームセンターで工具買っといで」と思わず言ってしまう。私自身28才、まだまだ修行が足りないのですかね？ この苦しい時期お客様を選ぶ余裕などないのはわかっているのですが、約90年続いたこの商売のプライドとポリシーは捨てずに、当店のスタンスでやっていこうと思います。(京都府)
- 8月に入ると暑く、自転車の動きはいまいちでしたが、バイクの動きがよかったです。7月に揃えられなかった商品など、在庫調整をしました。もう少し涼しくなるといいんですが。(京都府)
- 今月から自転車の仕入れの値段が上がり、今まで1万円以下で売っていた自転車を1万円以上にすると売れなくなるので、利益が少しでも今までの値段でいくしかないのかな？と思っています。(大阪府)
- 今年は猛暑のせいか完成車の伸び率が悪く、パンクやタイヤ、チューブ取替えの修理が頻繁でした。今後の完成車の伸びが気になります。(兵庫県)

【近畿】

- 一般のBAAも最近は商業型自転車に付いて来たので、消費者に説明し理解を得てきた。9月よりスポーツBAAの説明会が始まるが、情報の多く知識の豊富はユーザーに説明し、認識してもらえかが心配だ。(三重県)
- 今月は高いモデルの商品が売れてよかったです。ただ、今の時期完売モデルが目立ち、お客様に決めてもらえないこともありました。(滋賀県)
- お盆休みをとったのと、酷暑による自転車、バイクの使用控えによって売上げおよび修理は大きくダウン。今後の対策を検討中。(和歌山県)

【中国・四国】

- デッドストックの、どう考えても「もう売れないよなー」というような部品をネットに出品してみたら売れた。捨てるよりいいかも。(鳥取県)
- 記録破りの猛暑が続き目くらむような暑さに、高齢者の多い町は日中の人通りもなく、来店される客も少なかったが、その中でホーム車、子供車を買って求められたお客様の言葉がうれしかった。曰く、量販店を回ってみただけ今ひとつ品物に満足できなかったの、当店で足を運んでみたとのこと。例え安い商品であっても、量販店とのちがいやアフターサービスの点検のことなどをお話しして納得して買って下さった。お客様の商品に対する見方に、少し変化のきざしをみたような気がする。(山口県)
- ガソリンが高くなっているにもかかわらず、地方ではやはり車での外出が主です。この夏の状況では自転車に乗る気にはならないのでしょうか。修理、販売ともに悪化の一途をたどっています。多くの方が自転車を使用し、また修理をしようと思われるためには何が必要なのでしょうか。(徳島県)
- お客様の紹介で新車を購入、または修理される方が多くなってきました。価格よりアフターサービスを重視されているようです。数を売る商売はできないので1台1台大切に販売していきたいです。(高知県)

【九州】

- 春需以降、一般車の動きはほとんどなくなったような気配である。ガソリンの高値の影響もまだ大したことではないようで、一度乗ると特に暑い中、乗には勝てないのが人情であろう。部修面ではタチの交換が多いのに驚いた。マウンテン用のタチ交換が目立った。やっと交換の時期が来たかと思われる。期待出来そうである。夏休みの終盤にかかり遠距離通学車の整備点検、部修に追われた。相変わらず電話による修理依頼が多いのは、店頭まで来るのがおっくうなのであろう。便利主義のつもりか？ それにしても口コミはありがたいものである。誠意をもって応えて、ますますの利用を拡げるよう努力して、確固とした個を守って行きたいものである。(熊本県)
- 今のいま量販店で買ってきたばかりの新車の修理(組付けが悪い)を持ってきたり、その自転車の説明を求めたり、本来は買ったところで説明してもらおうのが常識と思うのですが、本当に「今日のお客様は何なんだー」と思うことが増えてきました。小売業界の店数はここ5~10年後には半減するでしょう。特に輪界は高齢化や後継者不足で激減していくの目に見えています。だからこそ地域に1店はしっかりした修理のできる自転車屋が必要だと思っています。輪界の、特に小さな小売店をとりまく環境、状況は本当に厳しいとは思いますが、少しほんの少し追い風が吹いてきたように感じています。ガソリンの高騰、メタボリックの健康志向、温暖化対策等の要因により、自転車が再度見直されつつあるなど感じます。ただその追い風を受け取る帆を創っていかないと、どんなに追い風が吹いても受け取ることはできません。だから今から、智恵と創意と工夫と実践(行動)によって身の丈にあった帆を創り上げていきます。(大分県)
- 猛暑続きの8月でしたが、修理、タイヤ交換等で多忙な月でした。スポーツ車系が増えて来ているのに対し、輸入スポーツ車メーカーの条件が厳しくなって今後の仕入れが不安。(宮崎県)
- 資源材料の値上げの原因かわかりませんが、パーツの値上げにびっくりしています。特に電動自転車のバッテリーです。問合せ時に、メーカーも個々の値上りを知らせてほしい。よい天気恵まれ、楽しみにしていた夏休み、猛暑のせいか今だに子供たちの動きが今いちです。(鹿児島県)

6. 販売動向の特徴(平成19年8月)

(1) 本月の売れ筋の特徴

[単位：％]

価格帯別構成比

車種別 価格帯(円)	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車				
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年		
10,000円以下	4.1	5.9	7.7	15.4	8.3	15.0	6.8	3.8	4.7	2.5	1.1	0.9	3.6	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
10,001～13,000円	10.2	12.0	12.7	18.0	17.2	18.3	11.0	8.8	28.0	1.7	0.6	6.5	3.6	21.4	16.7	4.3	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
13,001～17,000円	11.9	12.5	12.7	13.8	9.1	18.2	21.9	23.8	12.1	15.1	17.0	20.6	25.5	19.6	45.2	3.2	0.9	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
17,001～20,000円	10.9	8.0	14.6	9.7	17.5	12.3	11.0	2.5	7.5	16.0	18.8	13.1	47.3	42.9	23.8	5.4	3.5	4.7	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
20,001～23,000円	9.0	12.3	9.7	8.3	10.4	8.6	1.4	8.8	1.9	28.6	23.9	34.6	12.7	16.1	7.1	9.7	3.5	9.4	0.9	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
23,001～27,000円	15.5	13.0	13.2	9.9	10.8	12.5	8.2	6.3	6.5	28.6	34.7	21.5	7.3	0.0	0.0	7.5	7.0	9.4	3.4	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
27,001～30,000円	10.4	10.5	7.7	11.6	11.1	7.0	17.8	3.8	5.6	4.2	3.4	1.9	0.0	0.0	0.0	9.7	1.8	10.9	0.9	3.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
30,001～33,000円	7.3	8.0	7.9	5.3	5.8	3.2	4.1	5.0	7.5	1.7	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	7.5	10.5	6.3	5.2	4.5	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
33,001～37,000円	9.2	9.1	6.9	4.0	5.6	2.1	4.1	3.8	1.9	0.8	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	6.5	22.8	12.5	5.2	4.5	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
37,001～40,000円	6.1	5.0	1.5	1.3	0.6	0.9	1.4	6.3	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	4.4	12.5	5.2	6.0	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	
40,001～50,000円	5.6	2.7	4.5	1.6	2.0	0.6	2.7	3.8	6.5	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.8	9.6	7.8	20.7	21.6	11.3	0.0	0.8	0.0	0.0	
50,001～70,000円	0.0	1.1	1.0	1.1	1.5	1.1	6.8	15.0	8.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.6	15.8	7.8	22.4	13.4	16.3	8.9	16.0	17.4	0.0	
70,001～100,000円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	2.7	7.5	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.5	8.8	4.7	14.7	18.7	11.3	66.3	64.0	66.1	0.0	
100,000円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.1	11.4	10.9	19.0	27.6	30.0	24.8	19.2	16.5	0.0	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

車種別 フレームカラー	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車				
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年		
ブラック系	4.4	9.5	7.7	2.5	2.5	7.7	19.2	12.5	18.4	3.8	0.0	4.5	0.0	4.3	0.0	32.3	22.0	25.0	27.5	27.9	15.6	0.0	0.0	0.0	0.0	
シルバー系	76.5	67.6	67.9	56.8	51.3	47.4	19.2	37.5	31.6	7.5	3.8	2.3	4.0	13.0	10.0	25.8	9.8	3.1	12.5	14.0	12.5	60.6	38.3	53.3	0.0	
ホワイト系	1.5	0.0	1.3	2.5	0.0	2.6	26.9	9.4	18.4	1.9	3.8	2.3	0.0	4.3	0.0	9.7	14.6	15.6	15.0	14.0	21.9	0.0	4.3	4.4	0.0	
ブルー系	7.4	13.5	10.3	21.0	23.8	21.8	7.7	3.1	13.2	50.9	60.4	50.0	32.0	34.8	40.0	12.9	17.1	21.9	12.5	18.6	12.5	21.2	34.0	22.2	0.0	
パープル系	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	3.1	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	
レッド系	2.9	2.7	3.8	6.2	6.3	9.0	11.5	9.4	5.3	3.8	5.7	0.0	8.0	4.3	5.0	0.0	7.3	6.3	10.0	4.7	25.0	3.0	2.1	2.2	0.0	
グリーン系	1.5	0.0	2.6	2.5	3.8	1.3	0.0	12.5	0.0	1.9	1.9	2.3	0.0	0.0	5.0	3.2	4.9	3.1	10.0	4.7	6.3	0.0	4.3	6.7	0.0	
イエロー系	0.0	0.0	1.3	0.0	1.3	1.3	0.0	3.1	2.6	0.0	0.0	2.3	4.0	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	4.3	4.4	
オレンジ系	2.9	1.4	0.0	1.2	2.5	1.3	7.7	6.3	7.9	9.4	1.9	4.5	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
ピンク系	1.5	0.0	1.3	3.7	6.3	2.6	0.0	0.0	0.0	3.8	5.7	13.6	32.0	21.7	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	
2色以上・その他	1.5	5.4	2.6	3.7	2.5	3.8	7.7	6.3	2.6	15.1	17.0	18.2	16.0	17.4	15.0	12.9	22.0	21.9	12.5	14.0	6.3	12.1	8.5	6.7	0.0	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) 今後2～3カ月間の販売見通し

[単位：％]

区分	好転	横ばい	悪化	業況D I
本月	2.1	58.9	38.9	-36.8
前月	2.1	71.6	26.3	-24.2

(注) 業況D I = 「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)

7. 大型自転車専門店の販売動向の特徴

(平成19年8月度)

※ 年間販売台数が3,000台以上の企業の一部データを集計したものです。

価格帯別構成比

(単位：%)

車種別 価格帯	シティ車		ホーム車		折りたたみ車		子供車		幼児車		マウンテンバイク		スポーツ車		電動アシスト車	
	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月
10,000円以下	2.9	4.8	28.7	33.2	26.3	18.0	2.3	0.0	5.0	5.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10,001～13,000円	11.4	13.6	9.7	12.8	7.9	18.0	4.6	8.0	7.5	26.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13,001～17,000円	26.9	19.3	24.0	16.4	10.5	2.0	21.4	20.2	60.0	42.0	0.0	0.0	5.9	5.6	0.0	0.0
17,001～20,000円	19.4	17.5	14.4	13.0	15.8	12.0	29.8	33.0	20.0	15.9	16.7	13.8	5.9	16.7	0.0	0.0
20,001～23,000円	5.1	2.6	2.1	1.8	13.2	6.0	23.7	23.9	7.5	10.1	0.0	3.4	5.9	0.0	0.0	0.0
23,001～27,000円	10.9	15.8	14.7	12.5	10.5	18.0	18.3	14.4	0.0	0.0	13.3	20.7	11.8	5.6	0.0	0.0
27,001～30,000円	7.4	13.6	2.6	3.3	13.2	16.0	0.0	0.5	0.0	0.0	10.0	10.3	17.6	11.1	0.0	0.0
30,001～33,000円	2.9	2.6	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	10.3	5.9	0.0	0.0	0.0
33,001～37,000円	9.1	7.0	2.1	1.8	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	6.9	5.9	5.6	0.0	0.0
37,001～40,000円	3.4	2.6	0.3	0.5	2.6	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.3	6.9	11.8	22.2	0.0	0.0
40,001～50,000円	0.6	0.4	0.6	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	17.2	11.8	22.2	0.0	0.0
50,001～70,000円	0.0	0.0	0.9	2.8	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.3	11.8	11.1	25.0	23.5
70,001～100,000円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	5.9	0.0	41.7	70.6
100,001円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	33.3	5.9
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

(単位：%)

車種別 フレームカラー	シティ車		ホーム車		折りたたみ車		子供車		幼児車		マウンテンバイク		スポーツ車		電動アシスト車	
	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月
ブラック系	12.0	9.2	6.2	5.9	10.5	6.0	13.0	5.9	7.5	7.2	30.0	20.7	17.6	11.1	0.0	11.8
シルバーク系	37.7	38.6	43.1	43.7	15.8	14.0	4.6	4.8	5.0	4.3	26.7	31.0	11.8	16.7	50.0	5.9
ホワイト系	9.7	12.7	5.3	5.4	13.2	20.0	3.1	3.7	2.5	1.4	10.0	17.2	17.6	27.8	8.3	35.3
ブルー系	15.4	20.2	19.1	23.0	26.3	24.0	47.3	52.7	60.0	42.0	33.3	17.2	35.3	16.7	0.0	17.6
パープル系	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0
レッド系	5.1	3.9	12.3	9.0	2.6	12.0	7.6	6.9	5.0	13.0	0.0	6.9	17.6	5.6	0.0	5.9
グリーン系	8.0	7.5	2.1	2.6	7.9	12.0	7.6	9.6	5.0	0.0	0.0	3.4	0.0	16.7	8.3	11.8
イエロー系	1.1	0.4	0.9	0.3	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0
オレンジ系	5.7	4.4	3.2	4.9	15.8	8.0	3.8	8.0	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ピンク系	1.1	0.4	4.7	2.8	0.0	0.0	13.0	8.5	15.0	27.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9
2色以上・その他	4.0	2.6	3.2	2.3	2.6	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	25.0	5.9
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0